

令和8年度 第54回音楽祭閉会あいさつ

結果発表を前にして、そわそわしている人、やりきって清々しい表情をしている人、あるいは、もっとうまく歌えたかもしれないと悔しさをにじませている人がいるようにこちらからは見えます。皆さんの歌声に、何度も何度も私の胸と眼に熱いものがこみ上げてきました。

ご来場の皆さま、生徒たちの合唱はいかがだったでしょうか？

1年生、元気よく歌えましたね。合唱の楽しさを知ると、もっと上手に歌えてきます。上達をさらに楽しみにしています。

2年生、やればできるという気持ちを前面に熱唱できました。来年もさらに期待しています。

3年生、各学級で様々なドラマが繰り広げられる中、日に日に真剣さが増す顔つきが大変頼もしかったです。3年間積み上げてきた気持ちの入った素晴らしい歌声でした。どの学級も素晴らしい出来で、本校の校長でよかったと思う瞬間でした。

開会式で、私は皆さんに、頂点を目指すと同時に、「金賞の向こう側」にある景色を見ることができればさらに最高ですね、と話しました。

今、皆さんの心の目には何が見えているのでしょうか。

賞の色の違いに関わらず、今日、皆さんがステージで見せてくれたあの表情、声を震わせ重ね合ったあの瞬間、そして席に戻る姿。それこそが、皆さんが全員でたどり着いた「金賞の向こう側」の景色の一つです。

合唱で得た「心を合わせる」という力を、明日からの学校生活、そして皆さんのこれからの人生に、ぜひ生かしてってください。

では、お互いを讃えあって、全員で拍手！

ご来場の皆さま、本日は長時間に渡り、ご参観をありがとうございました。生徒たちの歌声に、元氣と勇氣と長生きをもらえたのではないのでしょうか。私も、本日還暦の日に素晴らしいプレゼントをいただけたと思っています。

また、今日まで熱心に、様々な工夫をして合唱の質を高めてくれた、木山先生をはじめとする本校職員を校長として誇りに思います。皆さん先生方にも大きな拍手を！

生徒及び職員は起立して、回れ右をしてください。生徒会長恩田くんの後に続いて、来てくれた大勢の方にお礼を言いましょう。

保護者の皆様、今日私たちに感動を与えてくれた生徒と本校職員に改めて盛大な拍手をお願いいたします。

第54回音楽祭に関わった全ての皆さんに感謝し、あいさつといたします。Thanks to everyone, it was a huge success!